諫早が好き。図書館が好き、

図書館のまち諫早 ― 準公式ガイド

図書館／諫早、たらみ、森山
分館／西諫早
分室／飯盛、高来、小長井



人口10万人以上の
自治体における市民一人あたり
《蔵書数》
九州1位
《貸出数》
九州2位
『日本の図書館2023』調べ



《図書館の満足度》
九州1位
『地域元気指数調査
2022』調べ

図書館のまち諫早

長崎県諫早（いさはや）市には4つの図書館、3つの図書室があるほか、2台の移動図書館車も活躍しており、利便性も高く市民に親しまれていることから「図書館のまち」と呼ばれています。

4つの図書館はすべて、これまでに「子供の読書活動優秀実践図書館」として《文部科学大臣表彰》を受けています。

0歳からはじまり、人生のさまざまな場面で利用できる公共施設。そんな諫早の図書館の魅力をすみずみまでご紹介しましょう♪

本はどこで返してもOK

例えば、諫早図書館で借りた本を森山図書館に返却OK。『どんぐり号』で借りた本を小長井図書室でも返却OKです。おでかけのついでに隣の図書館へ足をのばしてみるのも楽しいかも。休館日や夜間に返却ができる「本のポスト」もあります。

図書館が近所にやってくる

諫早では移動図書館車2台がたくさんの本を載せて公民館、公園、福祉施設、保育園など63箇所をまわっています。定例の巡回地のほか、福祉施設や子ども会向けに「特別巡回」も年3回行っています。



どんぐり号／約4,000冊積載



本吉／約2,000冊積載

《配布時期／1歳6か月児健康診査》

赤ちゃんに絵本プレゼント

市内在住の親子対象の『ブックスタート』では、1歳6か月児健康診査時に図書館から絵本とバッグをプレゼントしています。もしも家に同じ本があれば、別の本に交換OK。赤ちゃんにやさしく語りかけて、親子で絵本を楽しみましょう。



つながっているって、いいね

学級や施設への本の貸出

学級の本棚や施設の共有スペースの本棚へ置く本を、定期的にまとめて貸し出すことができます。手続きが必要なので、まずは図書館のカウンターでご相談ください。

雑誌のスポンサーになろう

企業、個人事業者、団体向けの企画『雑誌スポンサー』。図書館の書架に並ぶ雑誌のスポンサーになってみませんか。年契約で、選んだ雑誌の最新号のカバーや書架に、スポンサー名と広告を表示できる制度です。

本や雑誌をリサイクルでGET

役目を終えた本や雑誌を有効活用するため無料で配布する「雑誌・ブックリサイク」は、ご存知でしょうか。個人向けや市内団体向けに分けて実施しています。詳細は、図書館HPや各館の館内掲示等でご確認ください。

フリーWi-Fiで快適空間

諫早の図書館は全館フリーWi-Fi完備。ギガを気にせずに安心して過ごせます。ただ、音出しはNGなのでイヤホンは必須。冷暖房完備で、読書や勉強など、その日の気分にあわせて畳スペースや椅子スペースも選べます。



どんな資料もあなたのもとへ

図書館は県立や他の公共図書館、国立国会図書館とつながっています。資料取り寄せなどのご相談はお気軽に。

《諫早図書館》

ティーンズスタッフ

図書館で自主活動を行う市内の中高生グループ。ティーンズ向けのおすすめ本を紹介する「OWL NEWS」の作成や「ティーンズ祭」の企画運営、ティーンズコーナーの展示などで活躍中。



諫早としょかんフェスティバル



オープニングは、市長のサックス演奏とトーンチャイムのコラボ♬
（2026年の様子）



リズム遊び



大学生のビブリオバトル



まちづくり、ひとづくり、みんなの居場所づくり。ひとをつなぎ、地域の文化を育む図書館の未来を支える仲間たち。

まちと市民とと しょかんと

『諫早としょかんフェスティバル』は、図書館を中心に、まちが輝く、人が輝くイベントとして、市民ボランティア25団体と図書館の協働で年に1回開かれています。

リズム遊び、おはなし会、点訳・音訳体験、諫早ゆかりの作家の講座、大学生によるビブリオバトル、図書館探検隊など、赤ちゃんからご高齢の方まで楽しめる多彩な催しがあり、毎年2,000人を超える市民の皆さんで賑わいます。

開催中は「図書館利用者カード」をアエル中央商店街協賛店で提示すると特典を受けられる企画もあり、図書館からまちへ繰り出す地域連携のイベントとして皆さんに喜ばれています。



“りんごの棚”に置いてある本たち



図書館には、「りんごの棚」というコーナーがあるのをご存知ですか？
特別なニーズのある子どもを対象とした公共図書館サービスの一つとして、1993年にスウェーデンでスタート。
日本にも導入され、子ども向けばかりでなく、大人向けに子どもをサポートするための資料や情報があります。

1 りんごの棚を知るための本

障害のある子や本を読むのが難しい人でも楽しめるような本や、大人向けに障害への理解を深めるための本。



『りんごの棚と読書バリアフリー1』
フレーベル館　りんごプロジェクト／監修

2 点字絵本 さわる絵本

透明な点字シートが貼られていて、指先で文字を読み取れる絵本や、凹凸やふわふわ・ざらざらなどさまざまな素材の触感で楽しめる絵本。



『新装版 さわれるまなべるきょうりゅうたち』
パイ インターナショナル　ニニ／絵　松永りえ／訳

3 LL（エルエル）ブック

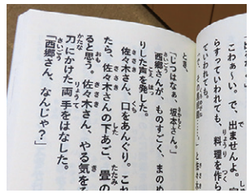
通常の文字の読み書きが困難な人や、日本語を学習中の外国人など、誰もが読書を楽しめるように工夫して作られた「やさしく読みやすい本」。



『ぶんぶくちゃがま』　埼玉福祉会
あかぎかんこ／ぶん　なかがわだいすけ／え

4 大活字本（だいかつじぼん）

視力の弱い子どもたちなど、通常の活字を読むことが困難な方に向け、文字や行間を大きくし、レイアウトを工夫して読みやすく編集された本。



『坂本龍馬は名探偵！！（下）』　講談社
楠木誠一郎／作　岩崎美奈子／絵

他にも、手話を学ぶ本や、読書補助具（リーディングトラッカー）、関連イベントのチラシなどが置いてあります。

図書館の読書支援サービスを支えています

「障害者の生涯学習支援活動」に係る
《文部科学大臣表彰》功労者表彰の２団体

点訳友の会「ムッツゴロ」

市報やカレンダー、時刻表をはじめ、依頼された本の点訳活動を行っています。諫早図書館の点訳版「利用案内」も制作しました。

諫早コスモス音声訳の会

本や資料を音声で録音。制作した録音図書は国立国会図書館へもデータ提供されていて、全国の視覚障害者の方などに活用されています。
2026年10月より、視覚障害等により活字資料の利用が困難な方を対象とした「対面朗読サービス」を始めました。詳細は図書館HP等でご確認ください。



図書館で気ままに過ごすカフェ時間は、誰かにやさしくなれる時間

図書館カフェKANDY（キャンディ）

運営／社会福祉法人 つかさ会

諫早図書館内　火-金 11:30～17:00(LO.16:30)　土 11:30～16:30(LO.16:00)

諫早図書館内にある『図書館カフェKANDY』では、オリジナル焙煎コーヒーや紅茶などのドリンク、ホットサンドや焼き菓子など、店内やテラス席で食べられます。テイクアウトもOK。店名は、紅茶やコーヒーの町で知られるスリランカの古都Kandyに由来。障害がある人への理解を深める場としても開かれています。みなさんも誰かに寄り添える、おいしいカフェ時間を過ごしてみませんか。モバイルオーダーや学割もあり。最新情報はInstagramでご確認ください。





Smile hope cafe（スマイル ホープ カフェ）

運営／長崎県立希望が丘高等特別支援学校 流通サービス科食品加工・接客コース

たらみ図書館内　2026年度は月1～3回、10:30～14:00で開催

『Smile hope cafe』は、たらみ図書館の正面玄関から入って右奥の「調理談話室」で、月に数回開かれているカフェ。希望が丘高等特別支援学校で食品加工や接客を学ぶ生徒たちの校外学習として2020年にスタートしました。地元で人気のコーヒー店やお茶屋、菓子専門店から取り寄せたドリンク・ケーキ・饅頭、そして環境デザイン科農芸コースなどの生徒が栽培したスーパーフード「モリンガ」のお茶やシフォンケーキもお手頃価格で味わえます。生徒たちの接客のスキルアップの場でカフェタイムはいかがですか。





いつものように本を借りるだけではもったいない



おはなし会

定期的に絵本の読みかたりや手あそびなどをしています。自由参加です。はじめての方も大歓迎。お気軽にお集まりください。



館名	名称	対象年齢（目安）	実施日	開始時間
諫早	水曜おはなし会	0～2歳	毎週水	11:00
	こどものじかん	3歳～小学生	第2土・第4日	
西諫早	おはなし会	3歳～小学生	第1・3土	
	ちびちび	0～2歳	第4金	
たらみ	ちいさい子のおはなし会	0～2歳	第1水	
	おはなしのじかん	3歳～小学生	第1～4土	
森山	おはなし会（0・1・2）	0～2歳	第2金	
	おはなし会	3歳～小学生	第4土	
飯盛	おはなし会	3歳～小学生	第4土	14:00
高来	おはなし会	3歳～小学生	第4土	
小長井	おはなし会	3歳～小学生	第2土	

日程は変更することもあります。上記以外にも特別なおはなし会を実施することもあります。詳細は、図書館HPなどでご確認ください。



魅力がいっぱいつまった布絵本は『絵 の 会』の力作揃い。

映画の上映会 無料

無料で映画上映会を開催しています。日時・作品名・定員等、詳細については、HPなどでご確認ください。子ども向けもあります。

諫早図書館／たらみ図書館／森山図書館　毎月開催 ＊ほかに特別上映会もあり
飯盛図書室／小長井図書室　年2～3回開催

過去のイベントたち　ココでしか体験できない時間がありました！

子ども向け講座

各図書館・図書室では、子どもたちが楽しめるさまざまな講座を年間を通して開催しています。お見逃しなく。



（過去の実施例）

- としょかんたんけん隊
- 生きものふしぎはっけん！～うんこの巻～
- 生きものスケッチ教室
- からくり工作でサンタクロースを作ろう
- かるた・すごろくを楽しもう
- 楽しく学ぼう！～リサイクル工作で素敵ライフ
- おゆプラねんどでオリジナルキャラクターをつくろう

大人向け講座

諫早図書館のシリーズ講座「諫早を楽しもう！」

さまざまな分野で活躍する諫早ゆかりのゲストを迎え、楽しいお話をお聴きしています。



（過去のゲスト）

- 陣野真理さん（トミーズ、ARCH等経営）
- 松田紀子さん（コミックエッセイ編集長）
- 近藤　彰さん（コーヒー販売 nai経営）
- 荒木宏志さん（劇団ヒロシ軍代表）
- 松田友紀さん（アクセサリー作家kawaika）
- 瀬頭りつ子さん（杵の川酒造杜氏）
- 三浦玄登さん（Kronprinz経営）　など

わくわくのイベント

世界の子どもの本展（JBBY）

「子どもの本を通して国際理解を深め世界に平和を！」。国際アンデルセン賞受賞作など、50ケ国を超える国の200冊の絵本を展示。



おやこで楽しむおんがくコンサート

0歳からの音楽会。うたって、おどって、泣いてもOK！



2026 絵本と笑顔の写真展 in 諫早図書館





図書館の「地域作家コーナー」には、諫早にゆかりの作家の本がたくさん。
ここでは、特に市民の皆さんに馴染みのある作家の皆さんをご紹介します。

諫早ゆかりの作家たち



長崎市内に一弱虫ペダル』のマンホールとマンホールカードがあります



漫画家 草場道輝
Michiteru Kusaba／1971ー



『ファンタジスタ』小学館

諫早出身。西陵高等学校、長崎大学卒業。卒業後は会社員として数年間働き、漫画家を目指し上京。現在は『テルスター '86』(少年漫画雑誌『週刊少年サンデーS』)を連載中。

代表作 『ファンタジスタ』『LOST MAN』『第九の波濤』



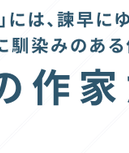
漫画家 松田奈緒子
Naoko Matsuda／1969ー



『重版出来！』小学館

諫早出身。長崎日本大学高等学校卒業。『ファンタスティックデイズ』(少女漫画誌『コーラス』)でデビュー。『重版出来！』が「このマンガがすごい！2014」第4位に選ばれ、2016年には小学館漫画賞を受賞。同年、黒木華主演でテレビドラマ化。

代表作 『スラム団地』『重版出来！』『非合法ロマンス』



漫画家 吉崎観音
Mine Yoshizaki／1971ー



『ケロロ軍曹』KADOKAWA

長崎日本大学高等学校卒業。第24回小学館新人コミック大賞で佳作を受賞し、漫画家としてデビュー。漫画だけでなく、イラスト・キャラクターデザインなど多岐にわたって活躍。

代表作 『ケロロ軍曹』『七人のナナ』(キャラクターデザイン)『けものフレンズ』(コンセプトデザイナー)



漫画家 山本おさむ
Osamu Yamamoto／1954ー



『どんぐりの家』小学館

諫早出身。大村工業高等学校卒業。漫画雑誌『漫画アクション』でデビュー。『どんぐりの家』で第24回日本漫画家協会賞を受賞し、1997年には映画化されている。

代表作 『遥かなる甲子園』『そばもん』『今日もいい天気』『れむ a stray cat』



『ねこくん こんやはなにたべる』リーブル

絵本作家・イラストレーター 本間ちひろ
Chihiro Honma／1978ー



諫早図書館の利用者カードや移動図書館車どんぐり号のデザインを手掛ける。『詩画集 いいねこだった』で第37回日本児童文学者協会新人賞を受賞。

代表作 『ねこくん こんやはなにたべる？』『宮澤賢治の童話絵本』シリーズの挿絵



絵本作家・イラストレーター 山西ゲンイチ
Genichi Yamanishi／1971ー



『おじいさんのしごと』講談社

諫早出身。第4回MOE絵本屋さん大賞受賞。よしもとばなな作品の装画も手がける。

代表作 『おじいさんのしごと』『こんもりくん』『ブルオはいぬごやのした』



『椛島勝一名画集』講談社

挿絵画家・漫画家 樺島(椛島)勝一
Katsuichi Kabashima
1888ー1965



諫早出身。4歳のとき鹿児島に転居。佐世保や京都での勤務を経て上京し、画業に就く。大正から昭和初期にかけて活躍。ポスターや挿絵を多数手がける。

代表作 『正チャンの冒険』シリーズ『椛島勝一名画集』

特撮番組『快獣ブースカ』で脚本家デビュー

脚本家・小説家 市川森一
Shinichi Ichikawa／1941ー2011



諫早出身。1966年、円谷プロダクション製作の特撮番組『快獣ブースカ』第4話で脚本家デビュー。1985年に放送されたドラマ『親戚たち』は役所広司主演で諫早を舞台にした作品。
1981年に『港町純情シネマ』で芸術選奨文部大臣新人賞を受賞。1983年に『淋しいのはお前だけじゃない』で向田邦子賞、1989年に映画『異人たちとの夏』で日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞。2003年には紫綬褒章を受章。その他受賞歴多数。
2001年から亡くなるまで諫早図書館の名誉館長を務めた。名誉館長としてプロデュースした「シナリオ講座」は現在も継続され、受講生からはプロのシナリオ作家も誕生。諫早図書館には市川森一シナリオルーム・映像作品の視聴コーナーがある。

代表作 『傷だらけの天使』『ウルトラセブン』『黄金の日日』『蝶々さん』

諫早の行事 11月最終土曜日／市川を偲び、2014年から「森一忌」が行われている



小説家 垣根涼介
Ryosuke Kakine／1966ー



『極楽征夷大将軍』文芸春秋

諫早出身。『午前三時のルースター』で第17回サントリーミステリー大賞(大賞・読者賞)受賞、『君たちに明日はない』で第18回山本周五郎賞受賞、『極楽征夷大将軍』で第169回直木三十五賞受賞など、受賞歴多数。

代表作 『ヒートアイランド』シリーズ『君たちに明日はない』シリーズ『室町無頼』『極楽征夷大将軍』



諫早図書館にある垣根涼介コーナーには、サイン色紙も飾られています

芥川賞受賞作家

小説家 野呂邦暢
Kuninobu Noro／1937ー1980

1944年に長崎市から母の実家である諫早へ疎開。高校卒業後、諫早を離れるが、1958年再び諫早に戻り、諫早の自然、風物、その歴史を作品を通して豊かに残しながら、42歳で生涯を閉じた。1974年、自らの自衛隊体験をもとにした『草のつるぎ』で第70回芥川賞を受賞。上山公園には文学碑がある。

代表作 『草のつるぎ』『諫早菖蒲日記』『落城記』『鳥たちの河口』『丘の火』

諫早の行事 5月最終日曜日／野呂を偲び、1981年から「菖蒲忌」が行われている



日本の浪漫派を代表する詩人

詩人 伊東静雄
Shizuo Ito／1906ー1953

諫早出身。京都大学を卒業後、国語教師として大阪の中学校に赴任。生涯、創作を続けた。日本浪漫派を代表する詩人の一人で、萩原朔太郎から称賛されたエピソードは有名である。諫早公園に建立された伊東静雄の詩碑は三好達治が揮毫したもの。すぐれた現代詩を全国から公募する「伊東静雄賞」が1990年から行われている。2023年には高校の教科書に『羨望』が採用された。

代表作 『わがひとに与ふる哀歌』『夏花』『春のいそぎ』『反響』の四詩集

諫早の行事 3月最終日曜日／伊東を偲び、1965年から「菜の花忌」が行われている





『屍人荘の殺人』東京創元社

小説家 今村昌弘
Masahiro Imamura／1978ー



諫早出身。『屍人荘の殺人』で第27回鮎川哲也賞、第18回本格ミステリ大賞小説部門を受賞。2019年には神木隆之介主演で映画化されている。

代表作 『屍人荘の殺人』シリーズ『でいすぺる』『明智恭介の奔走』『0秒前の彼女』



石橋として日本で最初の国指定重要文化財になった「眼鏡橋」。紅葉シーズンは、裏手の「くじら橋」側から撮るのがおすすめ！

眼鏡橋のカタチの並び
飛び石
日本一短い一級河川
本明川
5分の1サイズ
ミニ眼鏡橋
諫早土産がそろっている
市物産ホール
全長約600mのアーケード街
アエル通り
アエルショッピングモール
眼鏡橋
眼鏡橋下の池で亀のこうら干しが見れるかも
いさはやしょうぶ
伊東静雄の詩碑
樹齢約600年の国指定天然記念物
諫早公園の大クス
諫早公園
顔のレリーフは小崎佩の作
野呂邦暢文学碑
上山公園
高城神社
諫早高校・附属中学校
市体育館
御書院
下村脩博士之像
女神
市美術・歴史館
高城回廊
天祐寺
諫早で発掘された土器や諫早家の鎧兜、古書など諫早ゆかりの美術・工芸品や農具など収蔵・展示
すくすく広場（アエルWEST内）
市役所
★諫早図書館
野口窄斎顕彰碑
馬頭観音
市川森一顕彰碑
図書館の除籍本を「本諫早文庫」として設置。列車の待ち時間に！
本諫早駅



諫早おもてなし大使「うないさん」はうなぎの妖精

みんなで育つ図書館のまち

図書館は、みんなが互いに生きがいをもって成長できる、まちの要

西諫早図書館
交番
西諫早公民館
支所
Aコープ
地区センター
BK
〒

スーパー　百均　パン屋
イタリアン　動物病院　など

目の前の公園にはたのしい遊具もある
たらみ図書館
なごみの里運動公園
市サッカー場
ソフトボール場
大村湾
岸壁は釣りのスポットとしても人気
V・ファーレンの練習がみれるかも!?

TARADAKE
山茶花高原ピクニックパーク＆ハーブ園
2026年春に4階建の大型複合遊具が新設
白木峰高原は、諫早湾と雲仙岳を眼下に春には菜の花と桜、秋にはコスモスが一面に咲き誇る。
白木峰高原
こどもの城
コスモス花宇宙館
FRUITS BUS STOP
小長井図書室
小長井駅
フルーツバス停通り
高来図書室
小江駅
自然干陸地フラワーゾーン
諫早湾干拓堤防道路
2027年1月初開催！
長崎ミュージックフェスマラソン
「ランニング」と「ミュージック」を融合させた、新しいコンセプトのマラソンイベント。トランスコスモススタジアム長崎をスタート・ゴールとし、諫早湾干拓堤防道路、雲仙市を経由するコースです。
諫早駅
西諫早図書館
眼鏡橋
諫早図書館
本諫早駅
たらみ図書館
西諫早駅
喜々津駅
森山駅
森山図書館
利用しやすいトレーニング室や屋内プールもあり
森山武道館
森山スポーツ交流館
森山 桜のトンネル
地元とれたて野菜の直売所
もぎたて市
森山図書館★
森山西小学校
唐比ハス園
いいもり月の丘温泉
道の駅251 いいもりじゃがーロード
飯盛図書室
長いものだと1mほど!!
幻の唐比れんこん



フルーツバス停



諫早湾干拓堤防道路



自然干陸地フラワーゾーン



森山 桜のトンネル



唐比ハス園



諫早名物「楽焼うなぎ」



伊木力みかん



諫早駅前の「のんのこ踊り」像



中心館 諫早図書館



蔵書数 約35万冊

諫早市東小路町6番30号 ☎0957-23-4946
㊡火～金10:00～19:00、土日10:00～17:00
休月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

《貸出施設》
- ◉展示ホール
- ◉視聴覚ホール
- ◉コミュニケーションルームA

《図書館事業関連施設》
- ◉集会室
- ◉学習創作室
- ◉和室
- ◉ボランティア室

現在の図書館は、2001年に開館。市内４図書館・３図書室の中心館で諫早市役所の隣にあります。１階左奥の「ふるさとの文人コーナー」は、諫早ゆかりの伊東静雄、野呂邦暢、市川森一（元・名誉館長）、垣根涼介などの紹介コーナーなど、多くの地域関連資料が充実しています。

郷土の偉人たちが遺した写真や資料は必見



貴重な生原稿や写真などがある「ふるさとの文人コーナー」



■県指定文化財『諫早家文書』
非公開エリアに『諫早家文書』等を保管する貴重書庫があります。『諫早家文書』とは、諫早家から寄贈された日記など1万点を超える古文書類古文書類のことです。学芸員やボランティアが解読中で、2024年度に古文書解読用AIも導入しました。特別に『諫早家文書』を間近で閲覧できる機会もあります。



■ 市川森一関連コーナー
氏が使っていた1Fの館長室を「市川森一シナリオルーム」として当時のまま残してあります。ドラマ『親戚たち』やラジオ番組などの視聴コーナーもあります。



■ 市川森一顕彰碑
南口庭園に建立。顔のレリーフと、生前好んだ言葉「魂よ元気を出せ」（諫早出身・役所広司氏の揮毫）があります。



■ シナリオ講座
市川森一氏が立ち上げた日本で唯一の図書館講座。今でもプロの脚本家や放送技術者から、ラジオドラマのシナリオ作りから収録・CD制作までを学べます。



■ おはなしの部屋
おはなし会を開催したり、親子で自由に絵本を楽しめるスペースです。壁面にはボランティア手作りのピーターラビットのかわいいタペストリーが飾られています。

ボランティアたちとの協働で年間70回以上のおはなし会を開催

■ 読書支援サービス
点字図書・雑誌、録音図書、DAISY図書、大活字本、日本語学習のための本などを揃えています。子ども向けのりんごの棚コーナーもご利用ください。

■ こどもの文化研究コーナー
子どもと図書館の出会いの演出のためには、幅広い専門の知識が必要です。児童コーナーの奥にそのための資料を集めています。

■ コミュニケーションルームA
かんたんなミーティングや生涯学習、趣味の集まりなど、2～6人で無料で利用できる個室。事前予約が必要で最大2時間まで。営業目的の利用はNGですが、学生さんの勉強でも利用できます。

■ 私の作品コーナー
市民の皆さんの手作り作品を1か月間展示するコーナー。毎月、切り絵、絵画、針金アート、竹細工、南画、ちぎり絵、写真、ミニチュア作品等、幅広い作品が来館者の目を楽しませています。

■ コンスタンチノ・ドラード像
1Fのエントランスにあります。ドラードは諫早生まれの日本人。天正遣欧少年使節の一員として活版印刷の技術をヨーロッパで学び、帰国後、日本で初めて金属活字による活版印刷を行いました。

■ よろず支援拠点
国が設置する、中小企業・小規模事業者の皆さまのための無料の経営相談会。毎月第4火曜日に開かれています。



地域館 たらみ図書館



蔵書数 約20万冊

諫早市多良見町木床2002番地 ☎0957-43-4611
㊡10:00～18:00、金12:00～20:00
休月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

《貸出施設》
- ◉視聴覚ホール「海のホール」
- ◉創作室
- ◉調理談話室
- ◉研修室
- ◉講座室①②③（③は防音室）
- ◉和室（茶室設備あり）
- ◉展示回廊
- ◉企画展示室

《図書館事業関連施設》
- ◉フリースペース
- ◉動の広場（屋外）
- ◉静の広場（屋外）
- ◉海の回廊（屋外）
- ◉海と星のテラス劇場（屋外）

屋外のいたるところに植物が生い茂りみかんの樹などもあり

建物のコンセプトは「海からの贈りもの」。玄関までのアプローチ通路にはビー玉が埋め込まれ、建物の随所やサインにガラスが使われた開放的な図書館です。ホールや講座室、研修室などを備え、隣接するサッカー場やなごみの里運動公園とともに、市民の憩いの場としても利用されています。

海風そよぎ木漏れ日があふれる空間



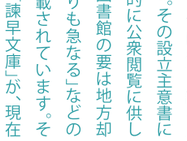
■ 貝のおはなし室
館内の中央にポツンとある球体のドーム。ドームについた扉をあけると地下へ降りる階段状の小さなホールになっていて、それはまるで貝殻の奥に入りこんでいくよう。小部屋なので音が反響しやすく、独特の雰囲気があります。ここでは、おはなし会なども開かれています。イベントがない時は自由に中で過ごしていいので、中をのぞいてみてください。





■ 海のホール
ステージ背面を開けると外の風景と一体感がうまれる開放的なホールです。客席は階段状になっており、どの席からもステージが見やすい造りに。さらに客席最上段にはガラスで仕切られた親子席があるのが大きな特長で「赤ちゃん連れでも周りを気にせずに観覧しやすい」と子育て世代から大好評です。グランドピアノも完備。ミニコンサートや上映会などでいつもにぎわっています。





■ ペーロン
1階奥のティーンズコーナーの頭上にあるのは、長崎の伝統行事「ペーロン」の舟で実際に地元で使われていたものを建築時に設置。迫力あるペーロンの実物を、ぜひ見上げてみてください。

■ 海と星のテラス劇場
2階から出入りができる屋外にあり、空と海風が心地よい半円形の野外劇場です。外階段からの出入りもOK。隠れ家的な場所ですが、おはなし会や音楽会なども開催されます。

■ 金曜日は夜間開館
毎週金曜日は特別に、正午から夜8時まで開館。夜にはジャズの音楽が流れていて、いつもとちょっと違った図書館の雰囲気が感じられるかもしれません。

■ Smile hope cafe
希望が丘高等特別支援学校の皆さんによる「Smile Hope Cafe」。月に1～3回、不定期で開催されています。図書館で本格的な美味しいコーヒーをお楽しみください。

諫早図書館の西側の道路沿いに、「野口寧齋 顕彰碑」があります。

NEISAI NOGUCHI
諫早市立図書館のはじまりは、野口寧斎の「諫早文庫」

諫早出身の漢詩人・野口寧斎（ねいさい）は、伊藤博文・渋沢栄一・乃木希典ら、時の政財界人・軍人たちを指導し、漢詩界中興の祖と呼ばれていました。その一方で、故郷諫早の有志に図書館づくりの意義を呼びかけ、明治37年（1904）に私立「諫早文庫」を創設。その設立主意書には、「永久的に公衆閲覧に供したく」、「図書館の要は地方却て都会よりも急なる」などの言葉が記載されています。そしてこの「諫早文庫」が、現在の諫早図書館につながっています。

ちなみに、寧斎の弟・島文次郎は京都帝国大学附属図書館初代館長でした。彼が代表を務めた関西文庫協会の機関誌の中で「図書館学」という言葉が日本で初めて使われたそうです。





市民ボランティアの力

西諫早図書館は市民ボランティアの熱い想いでできた特別な図書館

まだ西諫早に図書館がなかった1978年、《西諫早子どもの本を楽しむ会》が会員12名で発足。みんなで自主学習などに取り組むかたわら、「図書館の誘致」を行政へ働きかけはじめました。4年後、同会が協力することで当時の西諫早公民館図書室での週1日の貸出が実現。1991年には週5日の貸出を開始。1993年、多くのグループと協力してようやく現在の建物に諫早図書館の分館「西諫早図書館」が開館したのです。
その後、この流れにのって新たな諫早図書館建設に向けて市民と行政が一体となる《図書館建設協議会》が発足。そして2001年、ついに新しい「諫早図書館」開館へとつながったのです。



地域館 森山図書館



蔵書数 約12万冊

諫早市森山町慶師野1950番地1 ☎0957-35-2001
㊡10:00～18:00
休 火曜、第3木曜、月・水～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

《貸出施設》
- 展示室
- 映像ホール

《図書館事業関連施設》
- 展示ホール
- 茶の間ホール
- 和室

学校やこども園が近く子どもたちが身近に通える居場所になっています

1996年、豊かな自然環境のなか地域の文化環境整備構想の核として開館。日本一の木造瓦葺平屋建の図書館としてメディアや視察などで注目を集めました。2016年に落雷による火災の消火活動により約2万冊が水損。多くのボランティアの方たちなどの支援により約1年後に全面復旧できました。

窓から美しい借景も楽しめる



■ 開架スペース
大人の本から子どもの本まで、ワンフロアにあるので、ゆっくり楽しみながらいろんな本に出合うことができます。



■ 和室
広い和室は、おはなし会や講座などに利用されています。ふだんは、自由に本を読めるフリースペースとして、利用者の皆さんに常に開放しています。



■ 映像ホール
毎月の上映会、「頭イキイキ音読教室」、会議などが開催されていて、地元の人たちが幅広い目的で利用しています。



■ 展示室
絵画展、子どもたちの作品展やコンサートなどが開催され、地域の交流の場になっています。



■ 茶の間ホール
吹き抜けの天井からの採光が心地よく、広い通路に面したホールです。



■ 出前図書館
森山地区のいきいきサロンや地域の学校など、図書館員が出向いて読みかたりや本の紹介などを行い、本の楽しさを伝えています。

分館 西諫早図書館



蔵書数 約7万冊

諫早市山川町1番地3 ☎0957-26-8607
㊡火～金10:00～18:00、土日10:00～17:00
休 月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

西諫早地区の教育・文化の拠点として、市民ボランティアの働きかけにより1993年に諫早図書館の分館としてスタート。館内は1階が大人向け、2階が子ども向けフロアです。イベントやおはなし会も定期開催。子どもから大人まで、地域の憩いの場として親しまれるアットホームな図書館です。



■ 1階と2階をつなぐ踊り場
月替わりで話題の本をおすすめしているミニコーナー。西諫早図書館のキャラクター「ウエストくん」の月替わりのぬり絵も大人気です。





■ 1階／大人向けフロア
地域の高齢化に伴い、ソファー席や畳スペースでくつろぎながら本を読めたり、高齢者世代に身近な話題の本のコーナーを設けるなどして、利用者に寄り添っています。



■ 2階／児童向けフロア
世代を問わず読み継がれる絵本から今注目の新刊まで、多彩な絵本がそろっています。絵本の並びは「あいうえお順」で、タイトルで探しやすいように配慮されたレイアウトになっています。



■ 出前図書館
西諫早地区のさまざまな集まりや子育てサロンへ、本の楽しさをお届けしています。近隣の保育所や特別支援学校へ出向き、読みかたり・エプロンシアター・手遊びなども毎年実施しています。

分室 飯盛図書室



蔵書数 約3.3万冊

諫早市飯盛町開1929番地3 ☎0957-48-0518
㊡10:00～18:00、土日9:00～17:00
休 月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間



飯盛町の真ん中「飯盛ふれあい会館」の中にあります。明るくゆったりとした空間で、畳コーナーでは赤ちゃん連れの親子がのんびりと本のある時間を過ごしています。飯盛図書室のキャラクターは猫のきょうだいデューとイー。猫の本もたくさんあります。駐車場には、飯盛町のシンボルの一つ「ハート形のイチョウ」があり、秋には多くの方が見物に来られる映えスポットです。施設のそばを国道251号が通り、道の駅「いいもりじゃが一ロード」や江の浦漁港、結の浜マリンパーク等もあり、ドライブにピッタリです。

分室 高来図書室



蔵書数 約3.2万冊

諫早市高来町峰19番地1 ☎0957-32-2395
㊡10:00～18:00、土日9:00～17:00
休 月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間



レンガ造りの「高来西ゆめ会館」の中にあり、多良岳をのぞむことができます。児童コーナーは、子どもたちの憩いの場。子どもたちが今日もお友だちと一緒に読書を楽しんでいます。
近くにある、自然干陸地フラワーゾーンでは、春は菜の花、秋はコスモスが咲き誇ります。また、有明海の諫早湾上を南北に通る全長約8kmの干拓道路は、中間に展望歩道橋も設置されていて、有明海といさはや新池を眺めることができます。

分室 小長井図書室



蔵書数 約3.4万冊

諫早市小長井町小川原浦825番地 ☎0957-34-2972
㊡10:00～18:00、土日9:00～17:00
休 月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間



フルーツバス停が点在する国道207号沿いの「小長井文化ホール」の2階にあります。窓から望む有明海の眺めは最高です。タイミングが合えば、JRの「特急ふたつ星」も見ることができます。児童向けのイベント等を開催したり、近隣の小学校の児童作品を定期的に展示したりするほか、館内の装飾も季節に応じて工夫しています。
町内の「山茶花高原ピクニックパーク&ハーブ園」には、2026年春に4階建ての大型展望遊具が新設され、親子連れでにぎわっています。

公民館図書室

諫早市立図書館ネットワークシステムには入っていませんが、身近な本棚として地域の皆さんに利用していただいています。

小栗公民館	諫早市小川町1222番地	☎0957-22-1533
小野公民館	諫早市黒崎町181番地2	☎0957-22-0264
有喜公民館	諫早市有喜町488番地	☎0957-28-3110
本野公民館	諫早市上大渡野町2番地1	☎0957-26-0270
長田公民館	諫早市長田町2394番地2	☎0957-23-9024
伊木力公民館	諫早市多良見町舟津1140番地	☎0957-44-1002
田結公民館	諫早市飯盛町里648番地3	☎0957-49-1111
高来公民館	諫早市高来町三部壱528番地	☎0957-32-2067

◉ 諫早図書館利用者団体連絡協議会（とれんきょう）


諫

アエルいさはや中央商店街
諫早図書館の運営に協力しつつ、商店街としての街づくりやイベントの企画運営などもおこなっています。


諫

あそびの森
子ども向けオペレッタ制作、人形劇公演、自然あそび、手作りおもちゃ作りなど、親子であそぶ活動を行っています。


諫

諫早おはなしの会
日本の昔話、世界中のお話をまるごと覚えてかたるストーリーテーリングの会。図書館で月2回、小学校でも、定期的におはなし会を開いて語ってます。



諫

諫早学校図書ボランティアネットワーク「心のたね」
市内の小中学校図書ボランティアのネットワーク。学習交流会や講演会も開催。


諫

諫早コスモス音声訳の会
視覚障害者のために、市報や情報誌などを音声にしてCDでお届けします。諫早図書館蔵書としてCD録音図書も制作。


諫

諫早子ども劇場
「言いたい！決めたい！やってみたい！」を真ん中に、0歳～大人が一緒に文化と自然体験を楽しんでいます。第2水曜おはなし会担当。


諫

諫早子どもの本の会
1990年JBBY日本国際児童図書評議会諫早大会を機に発足。子どもの本の講座や講演会を企画、運営。読みかたりの出前もしています。


諫

諫早史談会
毎月第３土曜日に例会を開催。古文書の解読・研究や長崎街道探訪などの活動も行っています。


諫

諫早市の学校図書館の充実を願う市民の会
子どもの読書活動を推進する法律や市の計画案に基づき学校図書館の充実を図る会。


諫

いちごの会
地元在住の音楽家の会です。主に土・日の開館前、閉館前にピアノ広場で15分間の生演奏を提供しています。

★『とれんきょう』って何？

『とれんきょう（図連協）』は、諫早図書館利用者団体連絡協議会の通称で現在、諫早図書館で活動する25団体で構成されています。

定例会の開催
毎月1回、諫早図書館と団体間の情報交換や協働企画を話し合っています。

「諫早としょかんフェスティバル」開催
諫早図書館と共催で、毎年7月に図書館の誕生日をお祝いして、さまざまなイベントを開催。たくさんの市民の皆さんに楽しんでいただいています。（2ページ参照）

会報「とれんしゃん」発行
1年間の活動の様子や表彰団体の紹介などを行っています。



市長さんと図書館を語る会
2002年の『とれんきょう』発足時より毎年開催。諫早市の図書館の魅力を活用した「輝く諫早・夢かなうまち」づくりを目指しています。



市議さんと図書館を語る会
市議さんと市民が一緒に図書館づくりを議論。議会に設置された「新図書館建設特別委員会」では「専門職司書の配置」の提言が行われました。1989年から現在まで「語る会」を継続。「図書館のまち諫早」を全国に発信しようと力強い声があがっています。



諫早の図書館発展の象徴 グランドピアノ
諫早図書館入口のグランドピアノは、2001年の新・諫早図書館の開館にむけ、『とれんきょう』の前身である『諫早としょかんづくり市民ネットワーク』が新しい図書館づくりへの市民の願いを集め、市民募金活動によって贈呈したものです。
開館・閉館前の自動演奏や『いちごの会』の生演奏、各種コンサートで、その音色を響かせています。

TOPICS

エフエム諫早（RAINBOW FM）の番組による情報発信

としょかんの宝の地図
毎月第2金曜9:30～
図書館のボランティアと職員をゲストとして、ボランティア団体の活動紹介やイベント情報等を放送しています。

本の森
毎週火曜13:35～13:50
（再）毎週土曜16:15～16:30
図書館司書のおすすめ本を紹介しています。



としょかんづくりは、まちづくり
ボランティア団体

私たちは諫早の図書館と協働してさまざまな活動をしています。
活動に興味があり参加してみたい方は、
各図書館・図書室へお問い合わせください。

諫 諫早図書館　西 西諫早図書館
た たらみ図書館　森 森山図書館　飯 飯盛図書室

〈掲載情報は2026年9月末現在〉


諫

伊東静雄研究会
伊東静雄は諫早出身の日本を代表する詩人の一人です。その作品や諫早ゆかりの文学を楽しく語り合っています。


諫

としょかん広場
図書館が市民の憩いの広場となることを願い、ブックリサイクル、読書会、おはなし会を開催しています。


諫

絵布の会
児童コーナーに飾るタペストリーや、布絵本を作成しています。子ども達が遊んで傷んだ布絵本の修理もします。


諫 森

絵本の病院 ぶっくる
「傷んだ本をもとの姿に」をめざし、おもに児童コーナーの本の修理をしています。破れたら、そのままでカウンターへ。


諫

子育てひろば
小さなお子さんと家族と図書館をつなぐお手伝いをしています。活動不定期のためInstagramで情報発信中です。


諫

点訳友の会「ムッツゴロ」
本や市報、カレンダー、JR時刻表、ゴミカレンダーを中心に点訳して、点字ユーザーへ届けています。


諫

鎮西学院大学図書館「ぶっく倶楽部」
ビブリオバトルや読み聞かせなど、本や読書を通した地域交流を目指す学生ボランティアサークル。



諫

ビジネス情報支援図書館懇話会
図書館のビジネスにおける資料提供や情報発信を研究。図書館、商工会議所、市民が協働となる学習会も企画中。


諫

びぶりおの会
諫早図書館の充実のために公開学習会を企画開催したり、全国へ図書館活動を発信。エントランスの図書館年表も作成。


諫

ゆめポケット
絵本や手遊びで親子のふれあいを応援。1歳6か月健診時にブックスタートのお手伝いやおはなし会を行っています。



諫

りとるぱんぷきん
乳幼児さん向けおはなし会で毎月第3水曜11:00から開催中。絵本・紙芝居・わらべ歌・音遊び・カレンダー製作。


諫

野呂文学を読む会
諫早の自然や歴史を愛した芥川賞作家野呂邦暢の作品について語り合う会。例会は第3土曜13:30からです。


西

まゆみの会
こじんまりとしていて家庭的な読書会です。第3木曜の13:00～15:00に西諫早公民館で開催中。


西

西諫早子どもの本を楽しむ会「ぐるんば」
子どもと子どもの本の素敵な出会いを願って活動しています。子どもの本の勉強会やおはなし会をしています。


西

西諫早読書会
ユーモラスで個性的な女性たちの集まりの読書会。当番が選んだ本を読み、感想を語り合います。

その他の◉ボランティア団体


た

おとぎのへや 読み語りの会
絵本の素晴らしさを伝え、子どもたちの豊かな心の成長を願い、学校や図書館などで活動しています。



た

たらみ図書館友の会
平成16年に誕生。ブックリサイクルを開催し収益で図書館バッグを寄贈するなど図書館支援を行っています。



た

たらみ読書会「海」
毎月第4木曜日にたらみ図書館で読書会を開催。読書活動の推進と図書館の利用促進に努めています。


た

人形劇団コスモス
「温かみ溢れる手作りの人形劇を届けたい」そんな思いを胸に、幼稚園や保育園、学校などでも公演しています。


た

ぼちぼちおはなしの会
ストーリーテリングを勉強する会として発足。例会はおはなしを語り合い、学校等でのおはなし会もしています。


た

たらみふれあいミニコンサート
平成17年から海のホールで、誰もが楽しめるクラシックや童謡などのミニコンサートを開催しています。


森

森山図書館友の会
森山図書館らしさを残し、さらに発展させるために活動しています。地域の学校等との懇話会も開催しています。


森

おはなし会 HUG
毎月定例のおはなし会を行っています。読みかたりや手作りの小道具を使ったおはなしにも力を入れています。


飯

絵本のメロディ
月1回の4名での小さな活動ですが、読みかたり等を通して子どもたちの輝く瞳に喜びをもらいながら活動しています。

中心館 諫早図書館

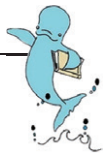
のんのこうさぎ



長崎県諫早市東小路町6番30号 ☎0957-23-4946
㋡火～金10:00～19:00、土日10:00～17:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

地域館 たらみ図書館

すなめり



長崎県諫早市多良見町木床2002番地 ☎0957-43-4611
㋡10:00～18:00、金12:00～20:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

地域館 森山図書館

くまっち



長崎県諫早市森山町慶師野1950番地1 ☎0957-35-2001
㋡10:00～18:00
㊡火曜、第3木曜、月・水～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

分館 西諫早図書館

ウエストくん



長崎県諫早市山川町1番地3 ☎0957-26-8607
㋡火～金10:00～18:00、土日10:00～17:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

図書室 飯盛図書室

デューとイー



長崎県諫早市飯盛町開1929番地3 ☎0957-48-0518
㋡10:00～18:00、土日9:00～17:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

図書室 高来図書室

ヨムッキー



長崎県諫早市高来町峰19番地1 ☎0957-32-2395
㋡10:00～18:00、土日9:00～17:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

図書室 小長井図書室

フルーツレンジャー



長崎県諫早市小長井町小川原浦825番地 ☎0957-34-2972
㋡10:00～18:00、土日9:00～17:00
㊡月曜、第3木曜、火～金の祝日、12/28～1/4、蔵書点検期間

SNSやエフエム諫早でも
イベント情報や新刊案内などを発信中！

諫早市立図書館

2026 諫早市まちづくりサポート事業
発行者　「図書館のまち諫早」魅力発信プロジェクト実行委員会
　　諫早図書館利用者団体連絡協議会
監　修　諫早市立図書館
デザイン 山口なみ

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します

《図書館年表（抜粋）》

明治37年	1904	私立「諫早文庫」諫早町役場に創設
明治39年	1906	「諫早文庫」を無償で譲り受け 北高来郡教育図書館として経営
大正12年	1923	諫早町、諫早村・北諫早村が合併し 「諫早町立図書館」となる
昭和15年	1940	市制施行に伴い「諫早市立図書館」となる
昭和47年	1972	諫早市民センター4階へ移転
昭和56年	1981	「西諫早公民館図書室」に配本開始
昭和61年	1986	ボランティアによるおはなし会開始
昭和63年	1988	コンピュータ（パソコン）図書館システム導入
平成元年	1989	移動図書館車3500積載（34ステーション）始動
平成5年	1993	「西諫早分館」開館（公民館図書室から分館へ）
平成7年	1995	「西諫早分館」改装（公民館3階から1・2階へ移転）
平成8年	1996	「森山町立図書館」開館
平成9年	1997	諫早市図書館建設計画協議会発足 （市民委員9名参加）
		市議会に新図書館建設特別委員会設置 （専門職図書館司書の必要性を提言）
平成11年	1999	新諫早図書館設計完了 （63社による公開プロポーザルから選出）
平成12年	2000	「たらみ図書館」建設計画協議会発足 （町民委員参加）
平成13年	2001	新「諫早図書館」開館
		「ブックスタート事業」開始
平成14年	2002	「諫早としょかんフェスティバル」始まる
		「諫早図書館利用者団体連絡協議会」発足
平成16年	2004	「たらみ図書館」開館
平成17年	2005	1市5町合併により 3図書館1分館3分室となる
平成18年	2006	図書館システムを統合し 1枚のカードですべての図書館利用可能となる
令和3年	2021	「諫早図書館」20周年
		ウイルス対策 本の除菌機全館配置
令和5年	2023	Wi-Fi環境を全図書館・図書室に整備
令和6年	2024	「諫早文庫」創設から120年記念行事
		諫早図書館通算来館者数 7,777,777人達成
		「たらみ図書館」20周年
令和7年	2025	「西諫早図書館」30周年
令和8年	2026	「森山図書館」30周年

図書館年表のフルバージョンは、諫早図書館のエントランスの上方に掲げられています。当時の貴重な写真も見ることができます。